

特殊詐欺被害等の情報（件数・被害額は「速報値」）

特殊詐欺被害等の認知状況（令和5年11月30日現在）

①件数	35件	前年同期比+2件
②被害額	4,806万円	前年同期比-1,866万円
③サギ電話	424件	前年同期比+148件

令和5年11月中に認知した特殊詐欺の手口

手口分類	手口の内容
オレオレ詐欺 還付金詐欺	【還付金詐欺】 自宅の固定電話に市職員を騙り「市県民税の還付がある。」と言われ、その後電話を架けてきた銀行職員を騙る者の指示のとおり、還付金の手続きのため、コンビニのATMへ行き、現金を振り込んでしまったもの。 【その他の特殊詐欺】 関東総合通信局や、警察官、検事を騙る者から電話があり、「特殊詐欺の容疑者になっている、守秘義務があるので、このことは言わないように」等と言われ、犯人から、ネットバンキング口座及び現金の振込みを指示され、合計約1,300万円の現金を振り込んでしまったもの。

11月中の街頭犯罪・特殊詐欺にみる傾向と防犯ポイント

① 街頭犯罪

【窃盗事件が多発】

11月中は、空き巣、忍込み、出店荒らし等の窃盗事件が発生しました。侵入窃盗事件は、強盗等の重大事件に発展するおそれがあります。年末年始は、自宅を空ける機会も多くなりますので、自宅を空ける際、就寝時等は確実な施錠の徹底をお願いします。また、自転車やオートバイ盗も合計11件発生し、11件全て無施錠の自転車、オートバイが被害に遭っています。

自転車やオートバイの使用後は絶対に鍵をかけるよう、又「鍵を2つかけるツーロック」について広報願います。11月中は万引きも8件発生しており、前年の同時期と比べてプラス21件増加と現在増加傾向にあります。万引きすれば誰かが見ている、絶対に捕まる、「万引きは絶対にしない。」ことを広報願います。

② 特殊詐欺

【被害状況について】

11月中は2件の特殊詐欺被害の認知をしました。1件目は、市職員を騙る者から、「市県民税の還付がある」等と言われ、その後銀行職員を騙る者からの電話が架かってきて、コンビニのATMへ誘導され、その者に言われるがまま、現金を振り込んでしまったというもの。

2件目は、関東総合通信局や、警察官、検事を騙る者から電話があり、「特殊詐欺の容疑者になっている、守秘義務があるので、このことは言わないように」等と言われ、ネットバンキング口座を作成、現金の振込みを指示され、約1,300万円の現金を振り込んでしまったもの。

電話で、「還付金、ATM、振り込み」という言葉が出ればそれは詐欺です。また、警察や検察等が「キャッシュカードを預かったり、口座を作らせたり、お金を振り込ませる」ことは絶対にありません。官公庁から電話があったら、必ず電話番号を確認し、インターネット等で検索をして下さい。

【電話機対策の推進について】

特殊詐欺の被害防止には、「犯人からの電話を受けないこと」が重要です。詐欺電話を架ける架け子は、「留守番電話設定」や「防犯機能付電話」だった場合は、すぐに電話を切ることが多いです。

NTTで、70歳以上の方がいる一般家庭世帯の回線を対象に、ナンバー・ディスプレイ及びナンバー・リクエストを無償化する取り組みを実施していることを教示し、利用を促すように広報願います。